



開校・開園10周年記念式典を終えて

校長 持田 裕代

10月21日(土)の開校・開園10周年記念式典には、170名のご来賓ご臨席のもと、心に残る式典を催すことができました。雨の中をご来校くださった皆様、祝電やお手紙をくださった方々、そして、当日の受付や接待などのお手伝いしてくださった保護者・地域の皆様、本当にありがとうございました。

式典後、ご臨席くださった方々から、「5,6年生の歌は、声がきれいで素晴らしかった」「金管バンドの演奏が立派だった」など、お褒めの言葉をたくさんいただきました。旧3校の映像と子供たちが歌った校歌と合唱曲「ふるさとの四季」は、歴代校長や地域の方が「懐かしい思い出がよみがえって胸がいっぱいになった」「旧3校の歴史と伝統が新しい学校にとってもよい形で引き継がれてさらに温かい校風が生まれていると感じ、統合してよかったと思えた」などと話してくださいました。

10年の節目の年を超えて、新たな一步を踏み出した四谷小学校が、地域・関係者の皆様にますます愛される学校になるよう、子供たちが自分の能力をぐんぐん伸ばし、夢や志を叶えられる学校になるよう鋭意努力してまいります。これからも子供たちを応援してまいりますよう、よろしくお願いいたします。式典の準備をする中で小学校と子ども園の教職員の相互理解が深まったことも成果の一つです。

2年前から準備に関わってくださった周年実行委員(運営協議会委員、小学校PTA役員、子ども園ひまわりの会)保護者・地域の皆様のお蔭で、祝賀会も楽しく、旧交を温め、絆を深める充実した会となりました。心より、感謝申し上げます。ありがとうございました。

校長室トークング

11月14日(火)

11月20日(月)

お一人でも誘い合わせでも、気楽にどうぞ

連絡先 5369-3776 副校長



誰もが主役の学芸会

学芸会担当

11月24日(金)・25日(土)に、四谷小学校では4回目となる学芸会が行われます。校舎のいろいろな場所から、元気なせりふや楽しそうな歌が聞こえてくるようになりました。学芸会に向けて、どの学年でも練習を頑張っています。

学芸会では国語の授業での音読活動、体育の授業での身体運動、音楽の授業での歌唱活動など、日頃の学習を舞台という場で発表します。「大きな声でせりふを言う」「登場人物の気持ちに合った動作をつける」「心を合わせて練習に取り組む」「道具の作成・舞台の転換も自分たちで行う」など、学年の発達に合わせて目標をもち、成功に向けて取り組んでいます。高学年には、自分の学年の演目だけでなく、進行や照明などの係に携り、縁の下の方力持ちとして会を支える児童もいます。

練習の中でも、協力することの大切さ、最後まで頑張ることの尊さを味わえるよう、全教職員で支援していきます。演技で、歌で、仕事の中で、四谷小の子供たち一人一人が、主役として輝く学芸会にしたいと思います。

- | | |
|----|------------------|
| 1年 | 「チーズとねずみたち」 |
| 2年 | 「海賊ダナーと怪獣ベロベロバー」 |
| 3年 | 「ゆめどろぼう」 |
| 4年 | 「オズの魔法使い」 |
| 5年 | 「魔法をすてたマジョリン」 |
| 6年 | 「ユタと不思議な仲間たち」 |

24日は児童鑑賞日、25日が一般鑑賞日となっています。お忙しい中とは存じますが、子供たちが力を合わせて表現する姿を、是非ご覧ください。

避難訓練(集団下校)を行います

本校では、学期に1回、登下校ルートによる地域班での集団下校を実施しています。2学期の想定は、不審者出没による非常事態が発生して、子供だけでの下校が危険であると判断した場合です。

今回は、通学路パトロールの保護者の方にもご参加いただきます。ご協力よろしくお願いいたします。

実施月日 平成29年11月13日(月)

午後2時20分より

(下校開始は15時15分頃より)

食事中は 静かにしましょう

6年2組担任

最近すごく食欲のある6年2組。給食中の1コマです。

運動会がせまったある日のこと。みんなの気持ちを高めようと給食中に運動会関係のCDを流しました。

『GUTS!』もぐもぐしながら、頭や体が揺れています。隊形移動覚えているかな？

『花笠音頭』『右から前、左から前・・・』などと踊り方を唱えています。けっこうやる気なんだな。

『ゴーゴーゴー』張り合って、赤白お互いにすさまじい応援の声。どうした？なんだこれは？私と目が合った子が教室の扉を閉めに行きました。

『スーパーマン』なぜかテンションが下がっています。大丈夫か？

『南中ソーラン』『どっこいしょ！どっこいしょ！』『ソーラン！ソーラン！』先ほどと同じような大きな掛け声。きっと大丈夫なんだろう。

「おしゃべりの声が大きい」と注意することが多い給食時間ですが、この日ばかりは私もマナーを忘れて大笑いしていました。運動会前の楽しいひとときでした。

自分で見付ける 自分から学ぶ

4年1組担任

4年生では、家庭学習として自分で課題を見付けて調べたり考えをまとめたりする「自主学習」に取り組んでいます。

歴史人物、国、電車、天体、動物、好きなサッカー選手、ペットの観察日記など、テーマは様々です。新聞記事の切り抜きをずっと続けている子は、その時学習している内容に関連した「視覚障害のある人もデザインが分かる五輪バッジ」の記事を見付けていました。人物調べをしている子は、「私も、あきらめずに頑張りたい。」「本当のライバルはお互いを高め合うものだと分かった。」など、思いをまとめています。「1か月の給食の材料で、何が一番使われているか。」というテーマもありました。献立を使って、コツコツ調べたようです。結果は、牛乳ではなく人参でした。

子供たちの目の付け所は鋭く、読んでいるこちらも勉強になります。前向きな姿勢で、子供たちと共に楽しく学んでいきたいです。4年生も折り返し地点を過ぎた今、このような長所をさらに伸ばしつつ、残りの日々を大切に過ごしていきたいと思います。

さあ考えよう試してみよう

図工専科

「・・・では、自分だったらどうしたい？そのためにどうやってつくっていく？」図工ではまず、各学年で学ぶ表現や技能に合わせた題材で、全体に大きく制作テーマを示しています。その中で、子供たちは「わたしだったらこうしよう、こうしたい」とそれぞれの制作テーマを生み出していきます。目の前の題材からつくりたいことや表現したいことを発想する（思いつく）力は図工が育む大事な力の一つです。また、その思いを形にする過程で、子供たちはたくさんの創意工夫をしています。答えは一つではありません。表したい形に近づこうと何度も試します。この理想に近づくために探求し創造する力もとても大切です。図工の時間はやってみたいことを考え、試す時間です。頭も身体も十分に使い活動した結果、作品ができています。2学期は、3年生は初めての木工工作、4年生も初めての木版画、5・6年生は焼き物やアルミ線アート、和柄を生かした作品づくりに取り組んでいます。作品を見てみると、子供たちが考え試した姿が見えてきます。

